

武漢事務所ニュース（2015年9月12日～9月18日）

免税店3店舗が日曜日に開業

09月18日 楚天都市報

武漢東湖総合保税区によると、9月20日から3つの保税区展示交易センターの支店が新規開設する予定。それぞれ百歩亭、奥山世紀広場、常青花園住宅団地に開設しており、保税区にある免税店の本店と合わせてチェーン店となる。

昨年末、光谷高新六路に開業した保税区展示交易センターは主に、酒類、マタニティ用品、フルーツ、服装、栄養補助食品の5つの輸入商品を扱っており、国内市場より10～20%、ものによっては50%安い。市内中心部からかなり離れているので不便だった。20日に新規開設する3店舗は市内の大型住宅団地の近くなので、市民にとって便利になった。

新しい免税ショップは80国、8000種類の輸入商品を取り扱っており、それぞれ特色がある。例えば百歩亭金橋店は百歩亭団地の中にあるので、団地住民向けの商品を主に取り扱っている。常青店は初音青花園地下鉄駅内にあり、地下鉄利用者や、若者向けの商品を取り扱う予定。奥山店は青山区奥山世紀広場にあり、家族向け商品を取り扱うという。

その他に、年末までに更に2、3店舗を新規開店させ、来年は武漢周辺の都市にもチェーン店を開設することを計画している。

アメリカンフードフェスタが本日開幕

駐武漢アメリカ総領事が自ら料理を提供

09月18日 楚天都市報

アメリカ在武漢総領事館及び上海アメリカ農業貿易処が地元のスーパーと連携して主催するアメリカンフードフェスタが今日から10月11日まで実施される。1000種類以上のアメリカンフードが武漢のあちこちの大型スーパーで販売されることになる。

武漢市民がアメリカの飲食文化を直接楽しむことができるよう、周重山駐武漢アメリカ総領事は現地でアメリカンフードを料理する予定である。周氏は午前10時に武漢量販スーパー生活館にてアメリカ式焼肉とパスタを作り、9月28日には漢街のスーパーにてリンゴとナッツのアメリカ式デザートを作るという。